## 教科書の調査研究報告書

安芸高田市·山県教科書用図書採択地区合同調査員会

校 種	教 科	教科用図書目録に搭載された教科書総数	本報告書の総 ページ数	
中学校	保健体育	4	4	

## 調査研究の観点及び各教科書の特徴

観点 発行者	基礎・基本の定着	主体的に学習に取り組む工夫	内容の構成・配列・分量	内容の表現・表記	言語活動の充実
	・単元毎に「今日の学習」	・「読み物」として、学習内	・「この教科書の使い方」が	・「リンク」「他教科」とし	<ul><li>「やってみよう」「考えて</li></ul>
	で本時の目標を提示、「や	容に関連する読み物資料	最初に示され、また、「保	て関連する学習内容を示	みよう」として、自己課
	ってみよう」で実生活を	を掲載し,学習への興	健体育の学習方法」が明	してある。	題を設定しやすいよう,
	想起させる課題を提示	味・関心を高めるための	確である。	<ul><li>・巻末にキーワードの解説</li></ul>	日常生活の経験をもとに
	し、学習への関心・意欲	工夫がされている。	・「保健編」「体育編」を一	があり、分かりやすい説	書きやすい工夫がされて
	を高めようとする工夫が	第1章(6),第2章(2),	緒にし、各学年で学習す	明がある。	いる。
	されてある。	第3章(4),第4章(6),	る内容で構成している。	•「 <u>http://〇〇〇」として</u> ,	また既習事項を活用
	・「読み物」で自分自身に問	体育理論 (6) 計 (24)	<ul><li>見開き2ページを基本と</li></ul>	インターネットのアドレ	し、さらに学習が深めら
	いかける具体的な事例を	・「資料・実習資料」として、	して構成を工夫してい	スが紹介されているの	れるような工夫がある。
2	挙げて,より科学的に学	実習や調査を実施するた	る。	で、多様な資料収集がし	・日常生活を振り返り課題
東書	習を深めさせるための工	めの資料やその具体例を	・主に章末に発展的な資料	やすい。	を書く活動 (46)
米 音	夫がされている。	掲載し、体験的な学習が	を掲載している。	・生徒の興味・関心を高め	・既習事項を活用し課題の
	・学習の振り返りとして「考	スムーズに実施するため		られるよう, 単元毎にQ	問題に取り組む活動
	えよう」「生かそう」で、	の工夫がされている。(7)		& A (選択問題)を掲載	(30),
	分かりやすい問いや身近	<ul><li>「やってみよう」「考えて</li></ul>		している。	・調査活動、ロールプレイ、
	な内容をとりあげ、基礎	みよう」の中で、学習内			ブレインストーミング
	的・基本的な知識及び技	容を実生活・実社会に関			・学習した内容を活用する
	能の定着を図る工夫がさ	連付けるための学習活動			活動 (20)
	れている。さらに、実習	や実生活を振り返るチェ			・吹出し等により、思考力・
	資料や写真、絵の配列・	ック項目・学習活動を掲			表現力を高めるための工
	数量が適当で、知識・技	載・提示し、実践力を高			夫がある。

	能の定着を図る工夫がさ	める工夫がされている。			
	れている。				
	・各章の最後に「確認の問				
	題」「活用の問題」が設け				
	られており、基礎・基本				
	の定着に活用できる。				
	・単元ごとに「今日の学習	・「トピックス」「トピック	・体育編3,保健編4で構	・資料として, イラストや	・既習内容を整理し, 理解
	課題」、さらに「考えよう」	ス + 」として,学習内容	成されている。	グラフ・データが豊富に	を定着させ, 自己の生活
	で自身への身近な課題を	と関連深い話題や読み物	・見開き2ページを基本と	掲載されており、視覚的	に活かし向上させる活動
	提示することで学習への	を掲載し,学習への興	して構成を工夫してい	に見やすい工夫がされて	がある。
	関心を高める工夫がされ	味・関心を高めるための	る。	いる。	・「学習を活かして」
	ている。	工夫がされている。	・主に章末に発展的な資料	<ul><li>ページの最下部に「ミニ</li></ul>	キーワードを設け、名称
	・単元によっては「トピッ	第1章(5),第2章(8),	を掲載している。	知識」として関連した情	を記述させ改善策を考え
	クス」で現代的な課題を	第3章(4),第4章(17),		報を紹介している。	るなど整理しやすい内容
	取り上げることで科学的	体育理論 (11) 計 (45)			となっている。
	知識の理解を図る工夫が	・「資料」「学習を活かして」			・まとめる活動 (28)
4	されている。	の中で、実習や調査の実			・説明をする活動 (15)
大日本	・単元によって「学習を活	施ために、記録表の掲載			・ロールプレイング(1)
八日平	かして」で学習の振り返	やその手順を写真・イラ			
	りをさせ、さらに「キー	ストで示し, 体験的な学			
	ワード」による言葉の提	習の実施のための工夫が			
	示をすることで、今後の	されている。(7)			
	生活に生かす課題が出さ	・単元毎にある「考えよう」			
	れている。	の中で,実生活・実社会			
		に関連付けるための学習			
		活動や実生活を振り返る			
		チェック項目を掲載,「学			
		習を活かして」の中で,			
		実生活に関連付けた学習			

		江梨・担ニュ 中性土・			
		活動を提示し、実践力を			
		高める工夫がされてい			
		る。			
	<ul><li>単元ごとに「クエスチョ</li></ul>	・「コラム」「事例」「Topic」	・体育編3,保健編4で構	・「URL」としてインターネ	・「トライ」として項目の最
	ン」で本時の学習を提示	として,学習内容に関連	成されている。	ットのアドレスが紹介さ	後に既習した内容を活用
	し、学習の導入の段階で	し、その理解を助ける話	<ul><li>見開き2ページを基本と</li></ul>	れているので、多様な資	し,振り返りやすいよう,
	関心を高める工夫がされ	や関連する話題を掲載	して構成を工夫してい	料収集がしやすい。	個人思考や理由を挙げて
	ている。	し、学習への興味・関心	る。	・本文には、下地が薄くし	説明させる工夫がされて
	・単元によって「コラム」	を高めるための工夫がさ	・「チャレンジ」「コラム」	かれており、資料等の区	いる。
	で単元の学習内容の身近	れている。	などの主に章末に発展的	別がされている。	話し合う活動 (3)
	な具体例を挙げ、科学的	第1章(9),第2章(6),	な資料を掲載している。		自分の意見を発表する活
	理解を深めるための工夫	第3章(14),第4章(16),			動 (4)
	がされている。	体育理論 (10) 計 (55)			・「チャレンジ」として, 既
5 0	・重要語句は「キーワード」	・「実習」として、実習の手			習した事を発展させ学び
大修館	で示し、また、教科書の	順を写真やイラストで示			を深めさせる課題が設定
	配列、位置を考慮し、わ	し、体験的な学習が実施			されている。
	かりやすく説明、解説を	できるよう工夫がされて			予測を整理して書く活動
	載せることで知識の定着	いる。(5)			(7)
	を図る工夫がある。さら	<ul><li>「クエスチョン」の中で、</li></ul>			イメージを書き出し、内
	に、「トライ」で学習の振	実生活を振り返る学習			容を深める活動(5)
	り返りをする問いが提示	を,「トライ」の中で,実			
	してある。	生活・実社会に関連付け			
		た学習活動を提示し,実			
		践力を高める工夫がされ			
		ている。			

	<ul><li>学習の目標と「ウォーム</li></ul>
	アップ」で、自分自身で
	『考える』『表現する』『チ
	ェックする』『振り返る』
	『読み取る』などの学習
	活動への問いかけによ
	り、関心を高める工夫が
	ある。
	・単元によって「カウンセ
	リングルーム」「コラム」
	で具体例を挙げ、学習内
	容の科学的な理解が深め
	られる工夫がされてい
2 2 4	る。
学研	・「エクササイズ」「活用し
	よう」で、学習の振り返
	りをさせ、今後の生活に
	活かせるよう工夫がされ
	ている。さらに、「実習」
	で実習・調査が仕組まれ、

写真や絵を分かりやすく

配列し,技能の定着を図

る工夫がされてある。

各章の最後に「用語の確」

認」「基礎の完成」「活用

の問題」の問題が設けら れており、基礎・基本の

定着に活用できる。

- ・「コラム」として, 学習内 | ・保健編4, 体育編3で構 | 容に関連した読み物資料 味・関心を高めるための 工夫がされている。
- 体育理論(10) 計(31)
- ウンセ<sup>│</sup>・「実習」として,実習や調 査を実施する方法や手順 を写真やイラストで示 し,体験的な学習の実施 のための工夫がされてい る。(9)
- 舌用し丨・「ウォームアップ」「活用」 しよう」などの中で、実 生活を振り返る学習活動 を提示、「エクササイズ」 などの中で, 実生活を振 り返るチェック項目を掲 載している。また、章末 の「探究しようよ!」の 中で、実生活・実社会と 関連した学習活動を提示 するなど,実践力を高め る工夫がされている。

- 成されている。
- を掲載し、学習への興 ・見開き2ページを基本と して構成を工夫してい る。
- 第1章(2), 第2章(5), ・単元末に探求活動例と並 第3章(5),第4章(9), べて,発展の内容を掲載 している。
- 「リンク」で参考になるウ ェブサイトへのガイドが あり、多様な資料収集が しやすい。
- 学習内容に適切に関連付 けられた, 写真やイラス トを掲載し、さらにマー クによって、『考える』『話 し合う』『チェックする』 など,活動内容を示して いる。
- ・学習活動に言語活動. 協 働的活動が出来るよう工 夫されている。
- ・それぞれに「言語」「協働」 のマークがつけられてい る。言語活動に係る活動 として,「ウォームアッ プ」「エクササイズ」「活 用しよう」などで提示し ている。
  - ウォームアップ(45) エクササイズ (29) 活用しよう (42)
- 「実習」や「探求」として、 資料を読み解く課題やコ ミュニケーションを育て る実習方法などが掲載さ れている。
- 「活用しよう」「実習」の 学習課題の提示の中に 『言語』と表記し、その 学習課題が言語活動を含 むものであることを意識 できるようにしている。